

サードプレイス ロッコウ

散策と野外料理いかが

今夏に6周年を迎える六甲山上の隠れ家的カフェ「サードプレイス ロッコウ」。野外でスポーツや音楽ライブを楽しみながら食べるイベントも定期的に開催している。



中でもお薦めはハイキングと野外調理＝写真＝を楽しむ「六甲山 たき火クックハイイク」。スタッフの引率で山上を歩き、木立に囲まれたカフェの庭でクッキングし、満腹に。初心者でも安心して歩けるペースで、食材や調理用具が準備されており、手ぶらでOK。今年6月から12月まで月1回開催予定(8月は休

み)。毎回、内容が変わるので、毎月参加でも楽しめる。6月は28日、アジサイ観賞ハイイクとスキレット(鉄製フライパン)ランチを楽しむ。5500円(交通費は各自)。定員10人。詳細や予約は同店ホームページ。☎078・891・0529

ホテル神戸六甲迎賓館

手ぶらでバーベキュー

ホテル神戸六甲迎賓館は、日帰りで楽しめるプランを用意している。



一つはパティシエ特製アフタヌーンティー。レストランで愛犬と一緒に眼下に広がる神戸を眺めながら、優雅なティータイムを味わえる。3日前までに要予約、5500円(税込)。12～14時。もう一つは、カフェテラスでの日帰り炭焼きバーベキュー(BBQ)。野外で澄んだ空気の中、手ぶらで楽しむ。予約不要だが、炭火を準備するため事前に連絡したほうがスムーズ。

ジンギスカンセット(3500円)、海鮮焼き&ビーフセット(4500円)＝写真、国産牛コース(5500円)。別途料金で食材追加も可能。ペット可。11時半～17時(閉店)。☎078・891・1239

摩耶山天上寺

ヤマボウシの花見に来て

摩耶山天上寺の金堂の西側に、神戸市指定「市民の木」のヤマボウシが生えている＝写真。自生の大木で、推定樹齢は約160年。幹周りが二股で、いずれも約1.1m。枝張りは約11m。大きさは兵庫県で2番目だが、樹形の美しさは「県下一」といわれる。



このヤマボウシの見頃は例年6月上旬～中旬。花が多い年には木全体にびっしりと白い花が咲き、雪が積もっているかのように見えて壮観だ。境内にはこのほかにも複数本が自生する。摩耶山、六甲山には至る所でヤマボウシが見られ、白い花を咲かせると、こんなにもあったのかと驚かされる。年によって開花時期や花の数が異なるので、同寺に問い合わせを。見頃にぜひご覧いただきたい。☎078・861・2684

六甲山大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

緑、風、香るコーヒー…くつろぎ時間



先月の「六甲山ガイドハウス」に話を聞くと「とてもすてきな空間で、ランチもすぐおもしろかった」とのこと。そこで筆者も訪ねてみた。六甲ケールブル山頂から東へ、新緑の森を歩くこと約10分。ゴルフ場に続く別荘街の坂道とサンライズドライブウェイの交差点右側に、「スズノネヒュッテ」と書かれた新しい看板があった。

レトロとモダンが融合したような店内=いずれも神戸市灘区六甲山町西谷山

老舗「百合珈琲」山上に2号店

根岸真理が案内 山の四季便り 今春、創業65周年を迎えた宝塚市の老舗コーヒー専門店「百合珈琲」が、六甲山上に2号店をオープンさせた。2代目が営む本店は駅から遠く、商業地でもない立地ながら、遠方からわざわざ目指して行く客が絶えない人気店だ。

敷地の奥にある建物の一つが「百合珈琲六甲山」。外からは新築のように見えるが、中には歴史を感じさせる落ち着いた、たまたまい。昭和初期に建てられた築90年の山荘をリノベーションし、暖炉がある広間と広い縁側にゆたかりとテール席が配置されている。窓際には海が見えるカウチャー席もあり、一人客にはありがたい。



この日は名物の「コーヒーとスイーツをいただいた。スペシャルティコーヒー専門店だけに、先代から使う焙煎機で自家焙煎し、独特の方法でいれる「月」「雪」などの定番ブレンドがいろいろあるが、2号店では「花」が名物。11時～17時。水曜日定休。インスタグラムあり。

昭和のレトロ山荘改修、ケーキも美味

店では六甲山限定ブレンドも用意されている。ケーキは、この日のメニューからイチジクとクルミのタルトをチョイス。優しい甘さと素材な味わいが、コクのある六甲山ブレンドとよく合う。窓の外を眺めながら、ポットでたっぶり出されるコーヒーをゆたかり味わい、心地よい午後のひとときを堪能した。

植物園のあじさい散策

6月7日～7月13日、平日9～17時、土日祝8～17時、神戸市立森林植物園(神鉄「北鈴蘭台」駅から徒歩)から無料送迎バス。同園では6～7月、25種350品種約5万株のアジサイが順次開花＝写真。色や形が多彩な西洋アジサイ



イヤや幻の「シチダンカ」、六甲ブルーの「ヒメアジサイ」などで、珍しい品種を集めた期間限定「アジサイ苗畑の通りぬけ」もある。ボランティアのガイドツアーや講習会なども実施。詳細は同園ホームページ。入園料大人300円、小・中学生150円。同園☎078・591・0253

裏六甲、風呂谷の植生を楽しむ

6月14日10時、神鉄有馬口駅集合(解散15時ごろ)。同駅一専念寺一風呂谷＝写真＝一壺堀下ー風呂谷一併(一部変更の可能性あり)。人通りがない堰堤工事用コースで、ゆっくり植物観察を楽しめる。菌従属栄養植物(腐生植物)や希少なオオバサガラの花などを見られる場合も。参加費300円。申し込み不要。弁当や飲料水、雨具、観察用具など各自持参。雨天中止。詳細は六甲山自然案内人の会ホームページ。

6月のミントサロン

「すていぞ！日本の森林と名所」6月26日19～20時(講演)、20時～20時半(懇親会)、ミント神戸18階のミントテラス(JR三ノ宮駅)。講師は森の案内人の三浦豊さん＝写真。森の魅力や森林と名所、楽しみ方について話す。参加費500円。先着50人、要予約。住所、名前、電話、ファクス、年齢を書き、メール(mintsalon@kobe-np.co.jp)またはファクス(078・360・5514)で申し込む。六甲山大学事務局ミントサロン係☎078・362・2983

住吉川の水車小屋跡 神戸歴史遺産認定記念講演会 6月1日13時半～16時、白鶴酒造資料館映写ホール(阪神住吉駅)。かつ

て住吉川では多くの水車が酒米の精米などに使われ、現在も遺構が上流域に残り、2月に神戸歴史遺産に認定された。1部では神戸深江生活文化史料館館長の大國正美さんが講演、2部では神戸市文化財課が神戸歴史遺産制度について、水車を未来につなぐ会が遺構についてそれぞれ話す＝チラシ。無料。先着80人、要予約(インターネットの専用フォームから。六甲山大学ホームページにリンクあり)。事務局の角田さん☎078・904・3260



六甲山大学・情報凝縮サイト 653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学の活動を応援しています

協賛企業

